

安定ヨウ素剤の事前配布について

もしもの原子力災害に備えて、希望される方へ
安定ヨウ素剤を配布します。

鳥取県 医療・保険課

安定ヨウ素剤の 事前配布について

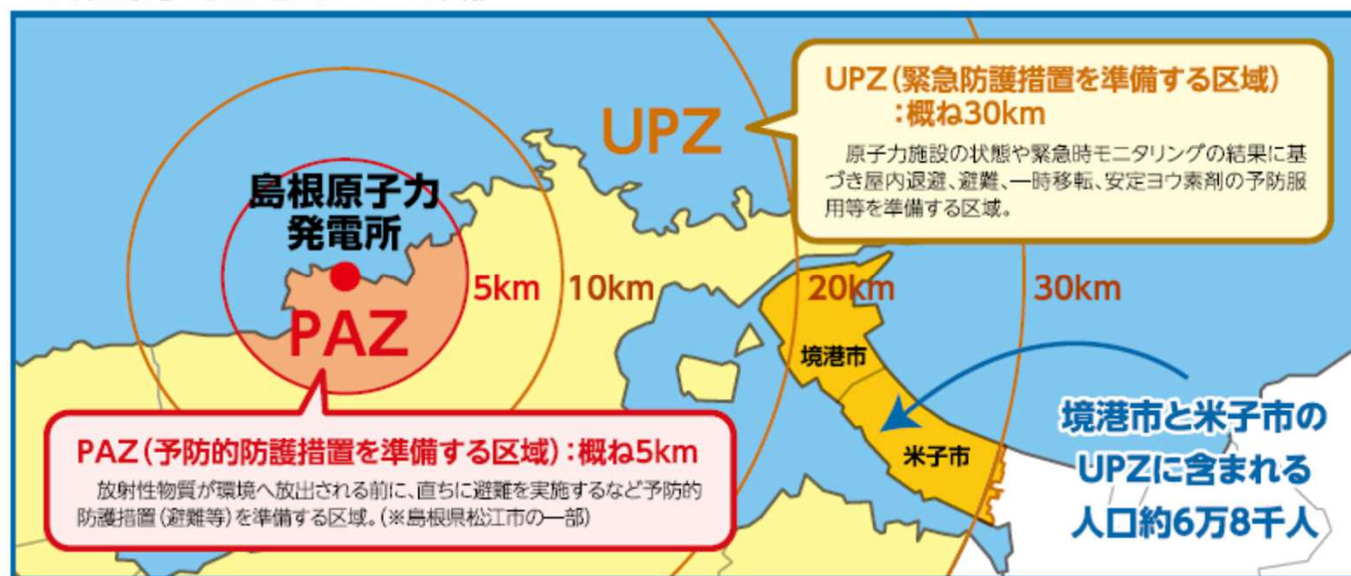


★動画視聴終了後に、事前配布申込みに際して必要なパスワードが表示されますのでメモを取っていただくなど忘れないようにしてください。

1 緊急防護措置を準備する区域

福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、平成24年10月に原子力施設から概ね半径30kmにある地域をUPZ（緊急防護措置を準備する区域）とすることが定められ、境港市全域と米子市の一部地域がUPZに位置付け。

▼島根原子力発電所からの距離



(※令和7年鳥取県原子力防災ハンドブックより抜粋)

2 安定ヨウ素剤の事前配布について

◆UPZ内における事前配布の対象者

UPZ内においては、安定ヨウ素剤は、原子力災害発生時の避難等が必要な場合に、一時集結所等で配布する計画としていますが、避難の際に速やかに配布を受けることが難しい（負担となる）方で、希望される方に対し事前配布を行います。

【事前配布の申込み理由（例示）】

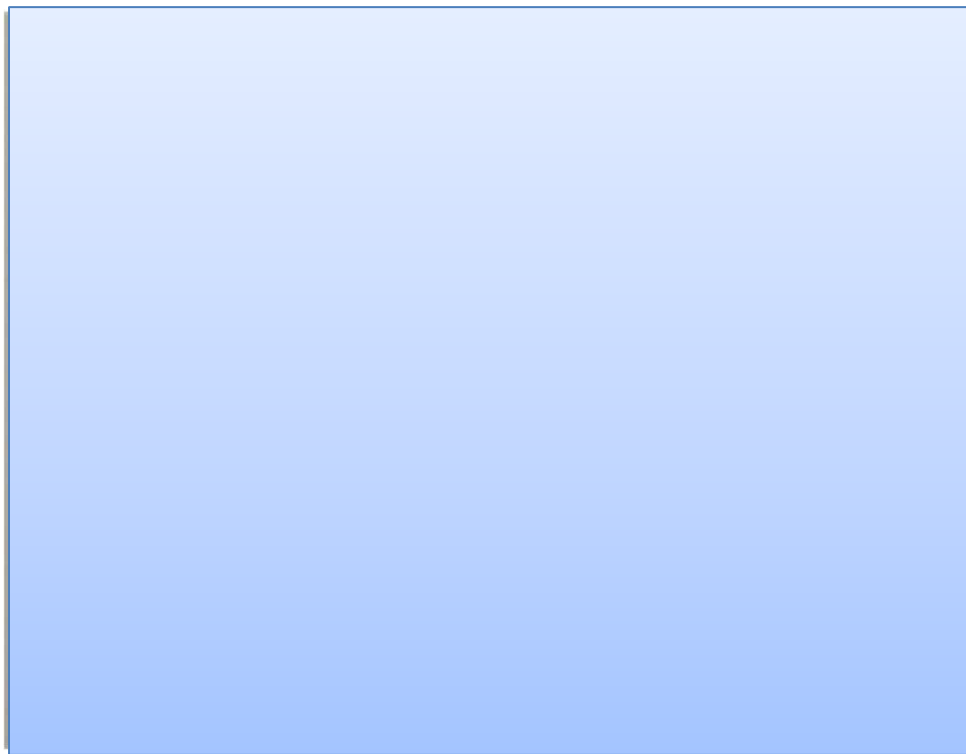
- ①障がいや病気のある方
- ②妊娠している方
- ③小さい子ども（小学生以下）が世帯にいる方
- ④高齢者や障がい者等が世帯にいる方
- ⑤その他、緊急時に速やかに配布を受けることが難しいと想定される方



**原子力災害が発生した場合の
被ばくに関すること
及び安定ヨウ素剤の効果と
服用上の留意点について**



安定ヨウ素剤に関する説明動画(Ⅱ 安定ヨウ素剤の効果と服用上の留意点)



◆鳥取県西部総合事務所米子保健所長（令和7年度）

藤井 秀樹（医師）

Q 1 : 安定ヨウ素剤とは何ですか？

A : 安定ヨウ素剤は、医療用の医薬品です。

甲状腺がん等を発生させる可能性がある放射性ヨウ素による内部被ばくを抑える効果があります。

【丸剤】



【ゼリー剤】



安定ヨウ素剤に関する説明動画(Ⅱ 安定ヨウ素剤の効果と服用上の留意点)

Q 2 : 原子力災害が発生した場合は被ばくを防ぐためにどのような対策が必要でしょうか？

A : 被ばくに対しては、外部被ばくと内部被ばくの両方を防ぐことが基本です。

外部被ばくを防ぐ方法	内部被ばくを防ぐ方法
さえる (屋内に退避)	食品の摂取制限
遠ざかる (遠方へ避難) ※避難の際はカッパを着用	うがい・手洗い・マスク



※安定ヨウ素剤の服用は放射性ヨウ素の内部被ばくに限る



避難時の具体的な行動については原子力ハンドブックを事前に確認しておくこと。

発災時には防災行政無線やテレビ・ラジオの放送、広報車、緊急速報メールなどの情報を確認。

※SNSなどでの誤った情報には注意

被ばくを防ぐには「外部被ばく」を防ぐ方法と「内部被ばく」を防ぐ方法の両方が大切。

Q 3 : 安定ヨウ素剤はいつ服用すれば良いのでしょうか？

A : 安定ヨウ素剤は、国や県又は市の指示があったときに、服用してください。

- ◆原子力災害時には、大気中の放射線モニタリング等を行い、基準を超える放射線量が計測された場合に、国、県や市から屋内退避や避難、安定ヨウ素剤の服用指示が出されます。
- ◆自己判断で服用せず、国や県又は市の指示に従い服用してください。
- ◆服用指示は、防災行政無線、テレビ・ラジオの放送、インターネット、広報車、緊急速報メールなどで発信されます。
- ◆服用の際は、必ず薬袋に記載された氏名を確認して、誤って他の人の薬を服用しないよう注意すること！



安定ヨウ素剤の働きと効果

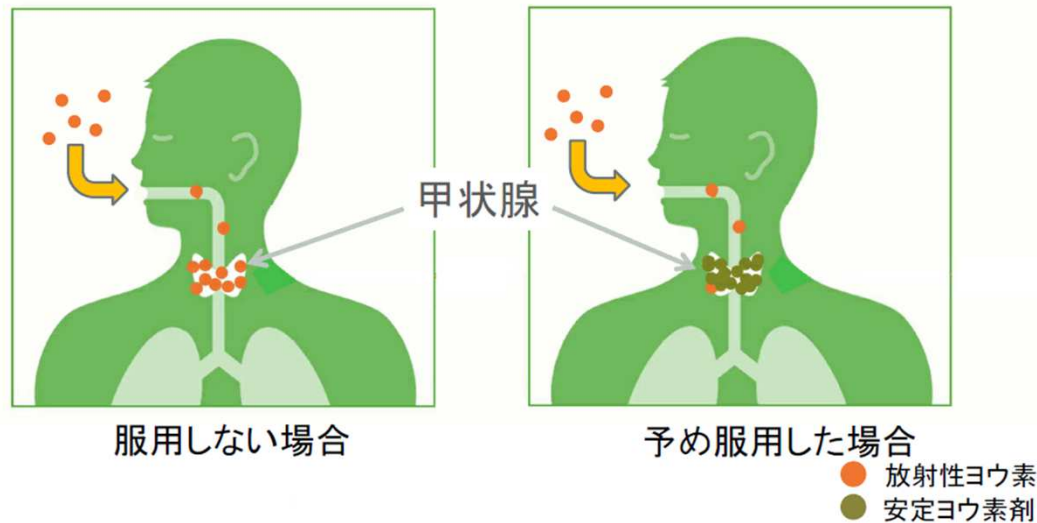
○放射性ヨウ素が体内に取り込まれる前に、安定ヨウ素剤を服用することで、甲状腺に入ってきた放射性ヨウ素の蓄積量を減らすことができ、甲状腺がん等の発症リスクを低減。

⇒効果は、服用後の24時間程度であり、適切なタイミングで飲むことが大切

○年齢が低いほど放射性ヨウ素による内部被ばくの影響として、甲状腺がん等の発症リスクが高くなる。

⇒服用を優先すべき対象者は、妊婦、授乳婦及び未成年者（乳幼児を含む）

○安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素による甲状腺への内部被ばくに対してのみ効果があり、放射性ヨウ素以外の放射性物質による被ばくを抑えることは**出来ません**。



妊娠中・授乳中の方へ

妊娠中の方、授乳中の方は、安定ヨウ素剤の服用を優先すべき対象者です。

妊婦・授乳期の方が安定ヨウ素剤を服用することは、
ご自身を被ばくから守ることに加え、胎児、乳児の被ばくを防ぐことができます。

妊娠中の方へ

安定ヨウ素剤は胎盤を通して胎児に移行します。

母体から安定ヨウ素剤の効果が届くため、胎児の被ばくを防止することにつながります。

授乳中の方へ

母乳栄養は母子双方にメリットがあることから、明らかな内部被ばくがなければ母乳栄養を継続していただき、乳児自身も定められた用量の安定ヨウ素剤を服用して下さい。

母親が服用した安定ヨウ素剤は母乳を介して乳児へも移行しますが、
十分な量とはなりませんので、乳児も安定ヨウ素剤の服用が必要になります



安定ヨウ素剤の服用量

安定ヨウ素剤には3歳以上の方向けの丸剤と、3歳未満の方向けのゼリー剤があります。

薬品名	対象年齢	服用量			使用期限	
ヨウ化カリウム丸 (50mg／1丸)	中学生以上	丸剤 2丸			製造後5年	
	3歳以上～ 小学6年生	丸剤 1丸				
服用回数 原則1回	生後1か月 以上～ 3歳未満	32.5mg 1包			使用期限	
	ヨウ化カリウム 内服ゼリー	生後1か月 未満	16.3mg 1包			

服用回数
原則1回

使用期限を確認し、期限が切れる前に
交換して下さい

安定ヨウ素剤の副作用

- ・ ヨード系造影剤により引き起こされるようなアナフィラキシーショックを含むアレルギー反応が生じる可能性は極めて低いです。
- ・ 安定ヨウ素剤を1回だけ服用した場合に副作用が出ることはまれです。

過敏症	消化器系	その他
● 発疹など 	● 悪心・嘔吐、胃痛、下痢 ● 口の中やのどの灼熱感 ● 味覚異常(金属のような味) ● 歯の痛み ● 血便(消化管からの出血)など 	● 甲状腺機能低下症 (倦怠感、体のむくみ、寒がり等) ● 頭痛 ● 息切れ ● かぜ症状 ● 不整脈 ● 発熱など 

安定ヨウ素剤を服用できない方(禁忌)

○安定ヨウ素剤の成分、またはヨウ素に対し、過敏症の既往症のある方は、服用できないため、安定ヨウ素剤をお渡しできません。

※該当する場合は、「問診欄」の以下の項目の「はい」にチェック

【服用不適切項目】

(1) 今までに安定ヨウ素剤の成分、またはヨウ素に対し過敏症があると言われたことがありますか？

ポビドンヨード液（うがい薬に含まれます）及びルゴール液使用後並びにヨウ化カリウム丸の服用後にじんま疹や呼吸困難、血圧低下などのアレルギー反応を経験したことがありますか？



慎重に服用する必要がある方

○次の病気にかかっている場合は、慎重に服用する必要があります。

※該当する場合は、「問診欄」の次の項目の「はい」にチェックをしてください。
後ほど確認させていただきます。



【慎重投与項目】

- (2) ヨード造影剤過敏症の既往歴のある方
- (3) 甲状腺の病気（甲状腺機能亢進症、機能低下症）の方
- (4) 腎臓の病気にかかっている方、腎機能に障がいのある方
- (5) 先天性筋強直症の方
- (6) 高カリウム血症の方
- (7) 低補体血症性じんま疹様血管炎の方または既往歴のある方
- (8) 肺結核（カリエス、肋膜炎などを含む）の方
- (9) ジューリング疱疹状皮膚炎の方または既往歴のある方 など

安定ヨウ素剤との併用に注意を要する薬剤を服用されている方

○次の薬を服用している方は、併用により健康への影響が懸念される可能性があります、1回の服用では健康に影響を与える程の服用量ではありませんので、安定ヨウ素剤をお渡しできるものとされています。

※該当する場合は、問診欄の次の項目の「はい」にチェックするとともに、該当する薬の「□」にもチェックするか、服用中のお薬を具体的に記載してください。

【慎重投与項目】

(10) 現在、服用中の薬が何かありますか？

※「はい」とお答えの方は、該当するお薬にチェックしてください。

- ☐ カリウム含有剤（カリウム補給）
- ☐ リチウム製剤（双極性障がい（躁うつ病）治療）
- ☐ 抗甲状腺薬（甲状腺機能亢進症治療）
- ☐ アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤、直接的レニン阻害剤、カリウム保持性利尿剤、選択的アルドステロン阻害薬、降圧剤（配合薬）、ACE阻害剤（高血圧治療等）
- ☐ その他

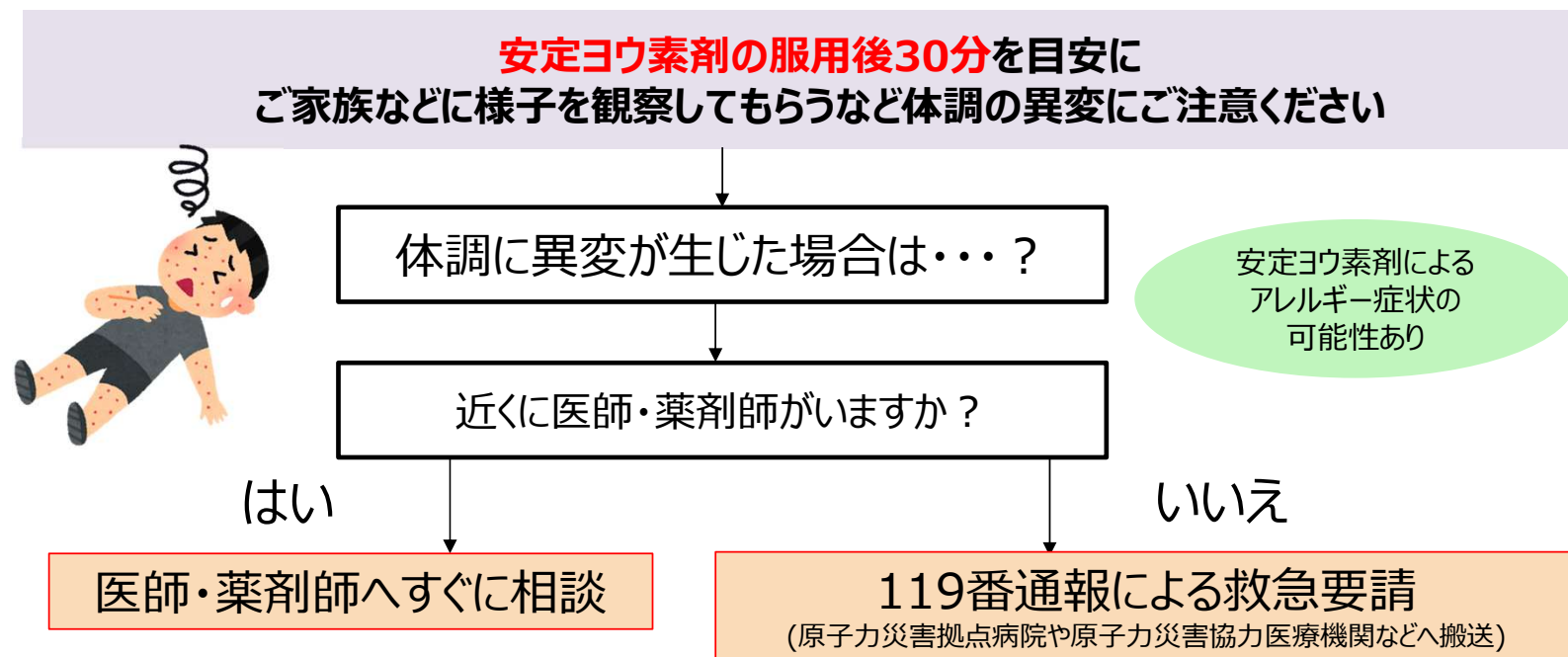
※「その他」にチェックをした方は、どのようなお薬を服用していますか。

具体的に記載してください。

＜記載例＞ ○○薬、○○剤



安定ヨウ素剤服用後の注意点



受領後の注意事項

安定ヨウ素剤の保管方法等

- ◆ 安定ヨウ素剤は直射日光のあたらない、湿気の少ない所に保管。
窓際など、高温になる場所は避ける。
- ◆ 薬箱など分かりやすい場所に保管することや、非常時に必ず持ち出す防災袋に入れるなど、必要になった時にすぐ取り出せるようにすることも大切。
- ◆ 安定ヨウ素剤の使用期限は、丸剤は製造後5年、ゼリー剤は製造後3年。
使用期限が切れる前に新しい薬剤と交換。
- ◆ 安定ヨウ素剤を他人に渡すことは禁止。



安定ヨウ素剤を受け取った後の注意事項

- ◆ 安定ヨウ素剤を受け取った後、「問診票」の問診欄のチェック項目に該当するようになった際には、あらためて医師等に相談。
- ◆ 島根原発から30km圏外への転出等により不要となった場合には、速やかに市役所に返却。

安定ヨウ素剤に関するお問い合わせ先

◆鳥取県福祉保健部健康医療局医療・保険課

電話:0857-26-7226・7203

(電話受付時間 平日8:30~17:15)

Eメール:iryou-hoken@pref.tottori.lg.jp